

計測自動制御学会中国支部平成 28 年度

チュートリアル講演会

主催：計測自動制御学会中国支部

協賛（予定）：電気学会中国支部，電子情報通信学会中国支部，情報処理学会中国支部，照明学会中国支部，日本機械学会中四国支部

期 日：2016 年 12 月 2 日（金）

会 場：鳥取大学工学部ゼミナール室

（〒680-8552 鳥取県鳥取市湖山町南 4-1 0 1）

交 通：JR 鳥取大学前駅より徒歩約 3 分

<http://www.tottori-u.ac.jp/1796.htm>

プログラム：「人間機械システムの新展開」

13：30～13：35 開会挨拶

13：35～14：35

「空気圧駆動系を用いた人間支援システム」

高岩 昌弘（徳島大学理工学部理工学科 教授）

空気圧駆動系の特徴は動作媒体である空気の圧縮性により決まる。圧縮性に起因する低剛性特性は運動制御精度の観点からはマイナスに作用するが、精度より安全性や柔軟性が歓迎される応用分野では大きな魅力であり、高い出力/重量比特性や、環境親和性の良さ等からも人間支援システムへの応用が期待されている。本講では空気圧システムの数理モデルの導出から効果的な制御手法について概説した後、空気圧システムの特徴を活用した応用事例として、パラレルリンクマニピュレータを用いた空気式手首リハビリ支援システム、ならびに装着者の体重（位置エネルギー）を利用したエネルギー自律型の空気式歩行支援シューズについて紹介する。

14：35～15：35

「役立つロボットを目指して」

高本 陽一（株式会社テムザック代表取締役）

「株式会社テムザック（福岡県宗像市）は 2000 年 1 月に創業したサービスロボット専門メーカーです。人や動物のマネをするのではなく、人が出来ないことをする機械、人間のためのツールとしてのロボット開発にこだわり、今までに警備・監視ロボット、受付案内ロボット、レスキューロボット、医療・介護ロボットなど、30 種類以上のロボットを開発してきました。今まで開発してきた様々なロボットの紹介及び今後のテムザックの目指すロボット開発の話など、人に役立つロボットづくりの現場の声をお話し致します。

15：35～15：44 全体質疑応答

参加費：無料

参加申込方法：ご氏名・ご所属・連絡先を記入し、下記の E-mail にてお申込みください。

申込締切：2016 年 10 月 31 日（金）

問合せ先：鳥取大学工学部電気情報系学科

竹森史暁／電話(0857)31-5212

E-mail：take@eecs.tottori-u.ac.jp